

特集

12月10日(土) OPEN! プロシードアリーナ HIKONE

「スポーツと文化が融合する市民交流拠点」をコンセプトとしたプロシードアリーナ HIKONE が、ついに小泉町にオープンします。今回はそんなプロシードアリーナ HIKONE の魅力をお伝えします。

問 スポーツ振興課 ☎ 22-5955 FAX 21-3080

ロゴが決定!



▲「プロシードアリーナ HIKONE」で最も広いメインアリーナ

スポーツと健康増進の拠点

ハンドボールコートが2面、バスケットボールコートが3面、バレーボールコートが4面とれるほど十分な広さのメインアリーナ(上の写真)をはじめ、トレーニング室、ダンス室、弓道場など、さまざまな施設を兼ね備えています。

誰もが使いやすく楽しむことができ、人と人が集う交流の拠点

託児室・授乳室の設置やユニバーサルデザインを取り入れ、だれもが気軽に利用できるよう設計されています。児童書や新聞、雑誌、マンガを無料で読むことのできる「まちなか交流ラウンジ」や「会議室」、音響・照明機器を備えた「多目的ホール」などを設けることで、さまざまなニーズに対応した施設となっています。

大規模災害発生時の防災拠点

非常用発電設備やかまどベンチ、マンホールトイレ、防災備蓄倉庫を備え、大規模災害が発生した際には、市民の方が避難できるような施設となっています。近隣の小学校や病院、消防などと連携し、防災拠点としての役割も担います。



老若男女を問わず、 楽しんでいただける施設を目指す



プロシードアリーナ HIKONE
総括責任者
ミズノ株式会社
なかむら 哲哉 さん

当施設の指定管理者であるミズノ(株)の中村さんにお話を伺いました。

Q. いよいよオープンが近づいてきました。新しいアリーナは何が特徴的ですか？

とにかく広いです。ハンドボールコートが2面もとれるなんて、全国的に見てもなかなかありません。

この規模のアリーナなら全国クラスの大会はもちろん、いろんなプロスポーツも開催ができます。

ハイレベルなスポーツを身近に感じていただき、「するスポーツ」だけでなく、「見るスポーツ」も楽しめる彦根を目指して、地域を盛り上げたいですね。

Q. ミズノ(株)として目指していることや大事にしていることがありましたら教えてください。

老若男女を問わず楽しんでいただける施設を目指します。わたしたちは経営理念で、「スポーツの振興を通じて社会に貢献する」ことを掲げています。市民の皆さんが、スポーツライフを楽しめるようにお手伝いできればと考えています。

Q. そのためにどのようなプラン・運営を行う予定がありますか？

プロスポーツ選手や、有名な選手に来ていただき、練習指導のイベントを開催していこうと思っています。きっとたくさんのスポーツファンのみなさんに楽しんでもらえると思いますよ。

Q. プロシードアリーナ HIKONE は、旧ひこね燦ばれすの事業も引き継いで行うのですか？

これまで旧ひこね燦ばれすで開催されていたセミナーなどは、引き続き開催していきます。さらに、多目的ホールは防音設備を備えているので、今まで開催が難しかった音楽関係行事の開催ができるようになります。ぜひ、旧ひこね燦ばれすをご利用されていた方にも、興味を持っていただきたいですね。

全力で運営・サポートしていきますので、
どうぞご期待ください!

